



わらいごえ



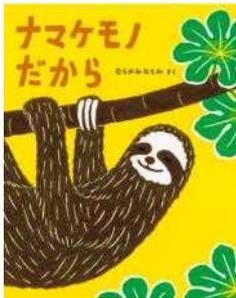
令和3年(2021年)9月30日
札幌市立手稲中央幼稚園
学級だより 第8号

仲間を知り自分を知る場

前回発行した『運動会特別号』友達写真を見て、お子さんはどのくらい名前を知っていましたか?一人ずつの好きなことや得意なことを学級の遊びの中で取り上げていくことで、互いのことが少しずつ分かりかけてきています。降園前の発表タイムでは、自分のやっている遊びのこと、好きなこと、発見したものを見せたり、今おもしろいと思っていることを話したりしています。また「どんぐりころころ」「大きな栗の木の下で」「とんぼのめがね」は振付をしたい子はみんなの前に出て、体を動かしながら歌っています。

「園では何を言っても大丈夫、みんなに認めてもらえる。」という安心感をもって生活をするようになってきています。

ナマケモノになって、ぶら下り遊び



絵本『なまけものだから』

今、そら組でお気に入りの1冊です。あらすじは、ジャングルでのんびり暮らしているナマケモノ。一日中、のんびりぶらぶら、ゆったり毎日の毎日。ある日、突然始まった、動物たちの「いちばんくらべ」に巻き込まれて!?ジャングルの動物たちは、つい「競争」に夢中になります。とかく「がんばれ!」「負けるな!」と口にしがちになりますが、絵本のナマケモノはいつもどおり、これと

いってすごいところはないのだけれど、森のみんなから「ナマケモノが一番だ」と言われます。もしかしたら、競争が始まっていることにも気づいていないのかもしれませんが……。熱帯の森にはいろいろな動物が棲んでいてみんな個性的で、得意なところがあるので、誰が一番だなんて決められません。それぞれが、何かしらの一番という話です。

幼児期は基本的な体の動きを経験する大切な時期です。腕で自分の体重を感じたり、ぶら下って逆さまになったり、ナマケモノになって遊んでいます。ご家庭でも親にぶら下がったり、体を回転させたりしてみましょう。例えば親子が向かい合って両手をつなぎ、子どもが大人の体をのぼるようにして、くるりと一回転してみてください。子どもの両手をしっかり握って、スキンシップを楽しみながら、逆さまになる感覚に慣れましょう。遊んでいるうちに自然と、鉄棒にぶら下がる腕の力がついてきますよ。



10カウントする間ぶら下るとい遊びを考え出し、好きなスタイルでぶら下り楽しんでいます。



転がしドッジボールを楽しんでいます



海賊船を作り、海賊になりきっています

10～12月の保育で大切にしたいこと

○自分なりに試したり、工夫したりしながら遊び、いろいろな表現を楽しんでほしい

- ・友達と関わりを広げながら、ダイナミックに自分を解放して、めちゃめちゃに遊ぶ時期です。気の合う友達と一緒に遊ぶことが多くなり、人とつながること、モノとつながることの楽しさ、喜びを十分に味わっていきます。
- ・心を動かしながら身近なものに関わり、興味関心を広げて「やってみたい」ということを実現できるように支えていきます。
- ・自分なりの目的をもって取り組んだり、学級全体で取り組んだりできるように支え、やり遂げたことで個々の自信や子ども同士のつながりが高まってきたことを感じられるようにしていきます。



明日の遊びを相談中(お城作り)

○自分の思いや考えを言葉で表したり、相手の気持ちに気付いたりしてほしい

- ・繰り返し楽しんでいる遊びは、友達と声を掛け合い、始めようとするようになってきました。「こうしたい」という考えを伝えたり、友達の言葉を聞こうとしたりする姿を見守り、必要に応じて整理したり促したりなど仲立ちをしていきます。遊びの中で少しずつ相手の思いや考えも感じ取りながら、自分の思いを押し通すことだけではなく遊びを進めていけるように支えていきます。



茹で上がった団子を冷水入りのボールに移します。「楽しい」と網杓子で上手にすくっていました。

お月見ウィーク(秋の味覚を楽しむ)

十五夜が近付き、お月見絵本を何冊か読むと団子をお供えするシーンがあり、「おだんごを作ろうか」と提案すると、「作る！」「作りたい！」「本当に食べられるだんごね」と言われました。

1. そこで、3回作ることにし、やりたい時に挑戦することになりました。3回も食べる機会ができると、初日に「だんごは苦手」と言っていた子が、2日目には「1口食べてみようかな」と食べ、最終日には、「だんご食べられるようになったの」とニコニコ報告してくれました。自分で作って食べることは大切だと思

いました。収穫したジャガイモは、カレー、フライドポテトを食べたいという要望が多いので、緊急事態宣言明けの10月1日に全員で調理します。サツマイモは、昨年を思い出し「焼き芋にして食べたい！」と言うので、10月中旬以降に外で焚火をして焼き芋、マシュマロを食べたいと考えています。また遊びの相談の中で魔女→お城→ハロウィン→「クッキー作りたい」と子どもたちの話が進んでいますので、子どもたちの様子を見て取り組んでいこうと思っています。



降園前の発表タイム！仲間や個人で思いを伝えています